



はやしクリニック キッズ・ケアルームだより



暑さも落ち着き、朝晩はすっかり涼しくなりました。

園庭や野山の本々が赤や黄色に変わり始め、子ども達も衣替えの季節です。

気温によって衣類の調節をして元気に過ごせるようにしたいですね。

9月のキッズ・ケアルームでは上気道炎・カゼ・インフルエンザAなど・・・47名の利用がありました。



保育室では先月数名のインフルエンザのお子様のご利用がありました。毎年夏にインフルエンザは少し出ます。今年の本格的流行は早いかもしれません。インフルエンザにかかると5日間登園・登校停止にするのは日本だけですが、このため保護者の方は生活にも大変なストレスがかかります。できるだけ早くかかりたい、できれば熱も出たくないで「ワクチン接種」です。

予防接種には従来の注射型と数年前から始まったフルミスト（鼻にスプレータイプ）があります。

今回は**予防接種の疑問**と**フルミスト**について簡単にお伝えします。



インフルエンザ予防接種はなぜ打つの？

○重症化の予防（1番の目的）

どんなカゼもまれに重症化しますが、インフルエンザは感染者数が桁違いに多いので重症者が多くなります。国内でひとシーズンに1千万人～1千5百万人かかります。

○**発病の予防**（発熱・喉の痛みなどつらい期間を減らします。インフルエンザも2～3割は発熱しません）

○**周りの人を守る**（まだワクチンを打てない赤ちゃんや免疫力が弱い家族・周りの人へのウィルスを広げるのを防ぎます。

なぜ毎年打つの？

○**ウィルスが毎年変わる**（繰り返し感染またはワクチンを接種することで抵抗力が完成します。15年くらいかかります。高校になると集団感染は激減します）

○**免疫が減る**（抗体価が下がるスピードが速いため、翌冬には十分な防御力は保てません）

ワクチンを接種しても感染するのはなぜ？

○ワクチンの主な目的が「感染の完全な予防」ではなく、「重症化」「発症」の防止だからです。

フルミストの効果と特徴

○**発症・感染予防効果**：鼻の粘膜に直接免疫を作るため、ウィルスが侵入する経路をブロックし、高い感染防御効果が期待できます。

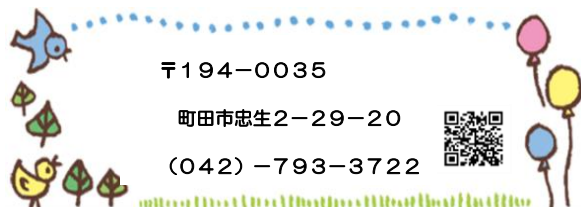
○**持続期間**：接種後およそ2週間で効果が現れ、約1年間（1シーズン）持続します
注射型（約4～5月）よりも長い。

○**接種回数**：2歳以上19歳未満が対象で、年齢に関わらず1回で完了です。

はやしクリニック本院・分院ともに

接種が始まっています。

詳細は本院、分院にお問い合わせ下さい



〒194-0035

町田市忠生2-29-20

(042)-793-3722

